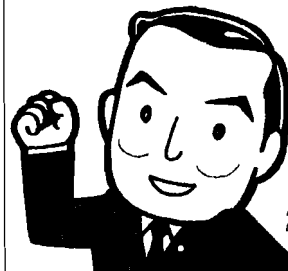




まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純 まちかど政治瓦版



平成21年9月16日号

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

9月号
2009年
No.80

松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

松本純、南関東比例区で「復活当選」!

建設的な「野党議員」として再出発します

8月30日に行われた総選挙で、松本純は神奈川県1区では敗れたものの、南関東比例区で復活当選を果たしました。自民党119議席、民主党308議席で、民主党を中心とする政権が誕生し、私の4期目は初めて野党としての再出発となりました。



自民党が有権者の皆さまの「信」を失ったことは明らかです。4年間に総理大臣が4人も代わったこと、年金など社会保障制度が大きく揺らいだこと、それにもかかわらず党として一致団結して、この難局に当たれなかったことなどが原因だと思います。自民党議員の一員として、改めて皆さまにお詫びいたします。

しかし、政治に空白は許されません。私は、選挙期間中に皆さまにお約束した医療・年金・介護・福祉など、私が一貫して取り組んできた「社会保障」の充実に誠心誠意努力する覚悟を新たにしています。と同時に、初めて経験する野党議員の一員として、個人的には2つのことを原則として政治活動してゆくことを決意しました。

ひとつは「審議拒否」は行わないということです。この4年間、党の国会対策役員として、内閣の調整役として、民主党など野党の相次ぐ審議拒否に悩まされてきました。政策に賛成、反対があるのは当然です。だからこそ審議を重ねることが大切なのに、反対だから審議を拒む…。野党となった自民党は同じ誤りをすべきでないと考えます。

もうひとつは「何でも反対」はしないということです。もちろん、国連決議に基づく自衛隊の海外派遣といった国際貢献や拉致・核開発の北朝鮮への厳しい対応など、外交・安全保障問題に関しては、ゆずることはできません。しかし、社会保障など一日も早く解決しなければならない内政問題については、民主党政権が提出する議案に自民党の対案・修正案を反映させながら賛成することも必要だと思います。

有権者の皆さまにお届けしている「松本純 まちかど瓦版」は、これからも毎月1回、発行し続けます。皆さまと私を結ぶ貴重なこのメディアを通じて、野党の立場から国政の現状を報告してゆきます。皆さまには、引き続きご指導をお願いいたします。

平成21年 第45回衆議院議員総選挙 自民党 南関東比例区 当選者



	比例順位	候補者名 (立候補小選挙区)	惜敗率
当選	1	甘利 明 (神奈川13区)	98.59%
当選	1	林 幹雄 (千葉 10区)	90.87%
当選	1	松本 純 (神奈川 1区)	87.15%
当選	1	斎藤 健 (千葉 7区)	82.98%
当選	1	田中和徳 (神奈川10区)	77.58%
当選	1	松野博一 (千葉 3区)	76.56%

惜敗率：衆議院議員選挙は現在、小選挙区比例代表並立制で行われている。小選挙区に出馬した候補者は比例区にも重複して立候補することができ、小選挙区で敗れた場合でも比例区で復活当選することがある。復活当選は、小選挙区の当選者の得票数に対する他の候補者の得票数の割合である「惜敗率」の高さで決まる。今回、松本純は小選挙区の神奈川1区で立候補するとともに、南関東比例区（神奈川・千葉・山梨）に重複立候補し、自民党の名簿1位に搭載された。南関東比例区選挙で自民党は6議席を獲得し、松本純は自民党の名簿1位のうち、惜敗率が87.15%で3位だったため、復活当選した。

神奈川1区 選挙結果

			中区		磯子区		金沢区		神奈川1区	
有権者数			112,939		136,004		171,322		420,265	
投票率			63.05%		68.82%		71.20%		68.24%	
投票者数			71,210		93,595		121,979		286,784	
順位	立候補者名	会派	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率
比当	松本 純	自民	29,825	42.86%	37,341	40.68%	50,674	42.30%	117,840	41.91%
当	中林 美恵子	民主	33,402	48.00%	44,566	48.56%	57,243	47.78%	135,211	48.09%
3	香西 亮子	共産	4,580	6.58%	6,214	6.77%	8,104	6.76%	18,898	6.72%
4	山本 誠一	無所属	1,780	2.56%	3,663	3.99%	3,786	3.16%	9,229	3.28%
合計			69,587		91,784		119,807		281,178	



まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶野毛山幼稚園、本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議（3期）▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国をの形をつくるため奮闘▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む▶平成18年9月～自民党副幹事長（以後、4期連続）▶平成19年6月～自民党横浜市連会長▶平成20年9月、麻生内閣で官房副長官▶平成21年8月 衆議院総選挙比例区で当選（4期目）